



○ 工事概要

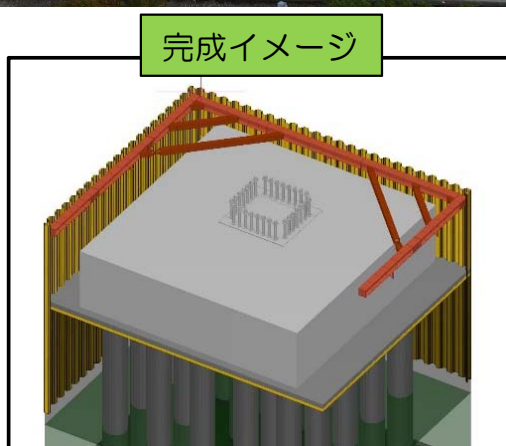
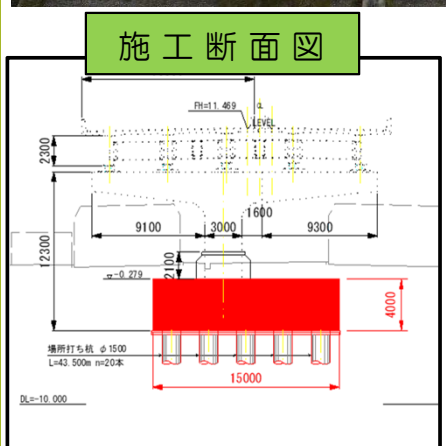
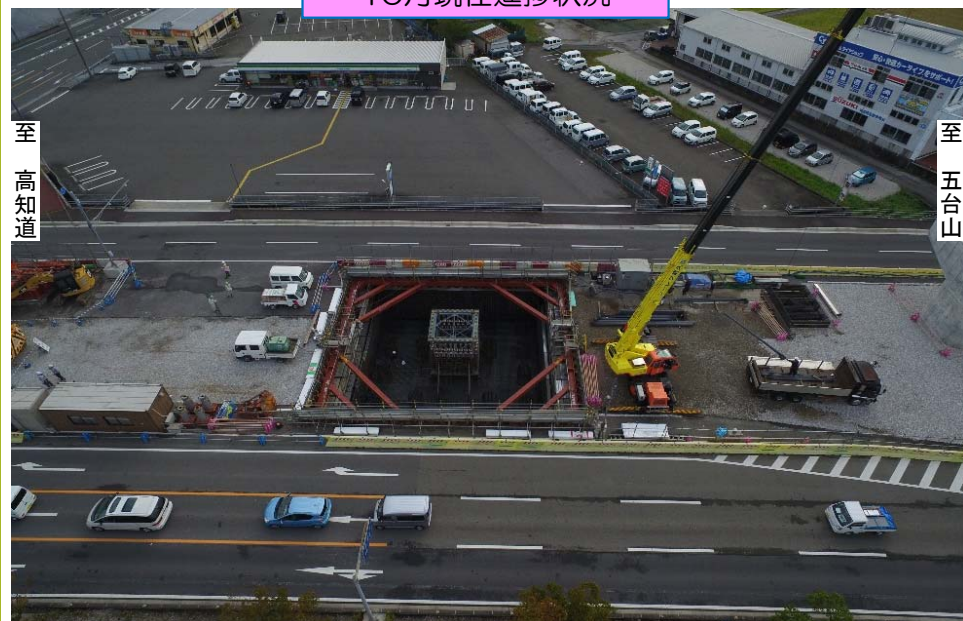
工事名：平成29-30年度 高須高架橋下部第1工事
 発注者：国土交通省 四国地方整備局 土佐国道事務所
 東部地区建設監督官詰所

工事場所：高知県 高知市 高須
 工期：平成30年1月23日～平成30年12月28日
 工事内容：橋梁下部工 道路土工1式、
 RC橋脚工（場所打杭N=20本、橋脚躯体工1式）
 構造物撤去工1式、 仮設工1式

○ 事業の内容・整備効果

今回の工事は、今後開通予定の高知中央IC(仮称)と施工予定の五台山トンネルを直結する高知中央IC高架橋の橋脚部の工事です。高知東部自動車道が完成し高速交通ネットワーク「四国8の字ネットワーク」として機能することで、陸・海・空の玄関口へのアクセス向上とともに、緊急輸送ネットワークが強化されます。また、国道55号の渋滞緩和が見込まれ、現道と高規格道路の2ルート化により流通の効率化や観光地及び高度医療施設へのアクセスが向上します。

10月現在進捗状況



○ 工事完成までの施工予定 (3Dモデル)

場所打杭工状況



作業土工(床掘)



鉄筋組立(底板)状況



コンクリート打設状況



○ 掲示板

・9/19 VR・3Dモデルを活用した検査実施

9月19日に当現場の中間検査があり、今回初となる試みとしてVR・3Dモデルを活用した検査を実施しました。
 活用効果としては、VRを用いて各施工状況を疑似体験してもらう事により実際の現場イメージを事前に把握してもらい、また3Dモデルを用いて各構造物の出来形・品質・工程・材料などをリンク付けする事により、工事検査がスムーズに進行できるよう対応しました。今後はさらなる活用を目指して取り組んでいきたいと思っております。

VR活用状況



3Dモデルを活用した検査実施状況



・10/6 アンカー設置完了

今回、柱部の構造は鋼製橋脚であり、上部施工業者によるアンカーボルトの設置が10月6日に完了しました。
 図面で見ると非常に大きく、一本のアンカーボルトの重量は約1tあり全体重量で40tあります。

